



1995 2

No. 290
平成7年2月1日発行



行政こそ住民の声を 大事にしたい。

高齡化が進む本県市町村の中で、わが西郷村は高齡化率が、郡山市に次いで2番目に低く活気のある村です。昨年274人の方が、西郷村住民になりました。

発行・西郷村

編集・企画調整課

〒961 福島県西白河郡西郷村
大字熊倉字折口原4-0

☎ (0248) 25-1111 (代表)

■人口のうごき

男 8,834人(+6) 女 8,685人(+3)
合計 17,519人(+9)

■世帯数 4,693世帯(+3)

[平成7年1月1日現在・()は対前月比]

印刷・(有)古楓堂堀川印刷所

てんしんし けいけん

中国天津市『薊県との友好都市締結』にさざがけ

「天津ラジオ局」女性記者西郷を表敬訪問！

村内の企業、事業所を意欲的に取材。



今回、天津人民廣播電台新聞台（天津ラジオ局）の女性記者、劉曉蘭さんが西郷村を十二月七日に表敬訪問し、また、村内の富士システムズ（株）白河工場、家畜改良センター、東洋羽毛工業（株）白河工場を見学しました。

劉記者は、去る十一月七日から十日にかけ村長ほか一行六人が、中国天津市薊県との友好関係議定書締結のための事前調査ならびに、協議のために薊県を訪問した際、地元ラジオ局員として随行し、取材を担当。これを契機に、かねてから天津市薊県との自治体間交流を深めている本村を、取材するために訪れたものです。

なお、今後は両村・県間の相互理解と友情、信頼を深め

住民福祉の増進と日中両国の親善を促進するため、産業経済、教育、文化、観光、スポーツなどの交流を押し進めることとなります。

近い将来本村において、薊県人民政府要人が来村のうえ、両村県の間で調印の運びとなりますが、その前に訪れたものです。



△北島助役と懇談



劉記者を、収入役、企画調整課長が案内し、村内三事業所を見学しました。

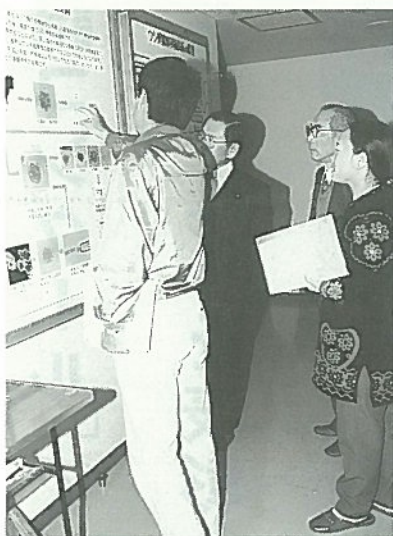
最初に訪れた会社は、シリコンを使つての業界では、最先端の医療用具製造メーカーで大平にある富士システムズ株式会社白河工場を見学しました。



会社では、中国国旗を掲げての歓迎に劉氏は、大喜び。飯沼工場長さんの「原料が、高くコストが高い。一回固まると接着ができない。流れ作業ができない。最先端の技術により、医療認識の高いヨーロッパ等からの注文が多い」の説明に、「中国も、これらの器具を購入し使える技術水準になれば」と率直に感想を語っていました。

このあと最先端技術の工場内を関根課長さんの案内で見学しました。

次に訪れたのが、原中の農林水産省家畜改良センター。菱沼所長さんから「天津酪農業発展計画」等や海外への派遣状況の説明後、家畜の生産性の違いなど活発に意見を交換、「実験用動物の需要では、種類の多い中国産をぜひ使ってください。」と自分の



「西郷村を取材し、この機会に天津市と経済、文化両面で市民レベルの交流が深まるための手助けになれば」と熱く語る。



お国もPR。同センターの野田企画調整課長さんの案内で、コンピュータ化してある牛の改良システムや牛舎をつぶさに見学しました。三番目の訪問先は、梶山の工業団地内の東洋羽毛工業株式会社白河工場。

「近い将来」
天津市薊県との
友好都市締結で、
各分野での
交流が推進され
る予定です。

役場職員と和やかに、上手な日本語で
▽会話を交わす劉記者



原毛の洗浄から、製造工程・品質管理、羽毛ふとんの縫製工程を牧野工場長さん、和泉次長さんの案内をうけながら見てまわりました。終始、近代的技術水準の高さの驚きと劉記者の取材に対する熱意を、取材に同行し強く感じました。



「交通安全・防犯標語コンクール」で

熊倉小・成井愛美さんらを表彰



村交通対策協議会ならびに村防犯連絡協議会が、昨年村内の各学校より募集した「交通安全・防犯の標語」のコンクールの表彰式が、去る十二月二十一日村文化センターで行われました。

式では、交通、防犯の各団体の関係者らも参列するなか菊地村長、白河警察署宮森交通課長から交通安全標語の部で最優秀賞の熊倉小学校五年・成井愛美さんらに、賞状と記念品がそれぞれ手渡されました。

「事故の

ない

西郷村を」



◁熊倉小学校のみなさん



◁羽太小学校のみなさん



◁小田倉小学校のみなさん



◁米小学校のみなさん

入賞者は、次の通り。(敬称略)
(交通安全の部)

◇熊倉小学校▽最優秀賞Ⅱ成井愛美『急いでも 左右 かくにんわすれずに』▽優秀賞Ⅱ青山佳祐

◇米小学校▽最優秀賞Ⅱ佐藤忠幸『飛び出すな 横断歩道も あぶないぞ』▽優秀賞Ⅱ海老名麻衣

◇羽太小学校▽最優秀賞Ⅱ伊藤元志『事故ゼロに するのはいつも みんなだよ』▽優秀賞Ⅱ須藤孝司

◇小田倉小学校▽最優秀賞Ⅱ鈴木智美『その一步 出るか 戻るか 待つ一步』▽優秀賞Ⅱ渡辺智美、辻村 愛

◇川谷小学校▽最優秀賞Ⅱ菊池彩子『だいたいようぶ? ちよつとのゆだんが 命とり』▽優秀賞Ⅱ鎌田里美

◇西郷第一中学校▽最優秀賞Ⅱ西川奈緒美『ちよつと待て 安易な行動 身の破滅』▽優秀賞Ⅱ川又絵夢

◇西郷第二中学校▽最優秀賞Ⅱ佐藤絵美『あなたから 一歩始める 交通ルール』▽優秀賞Ⅱ宮城千紘

(防犯の部)

◇熊倉小学校▽最優秀賞Ⅱ長倉志穂『戸じまりは 出かける前の 決まり事』▽優秀賞Ⅱ穂積小春

◇米小学校▽最優秀賞Ⅱ桜井真理子『悪いこと みんなが見てる やめようね』▽優秀賞Ⅱ人見寛子

◇羽太小学校▽最優秀賞Ⅱ近藤飛鳥『帰り道 明るいうちに みんなで帰ろう』▽優秀賞Ⅱ白岩春樹

◇小田倉小学校▽最優秀賞Ⅱ鈴木智美『しまったぞ それではおそい かぎかけよ』▽優秀賞Ⅱ八巻諒子

◇川谷小学校▽最優秀賞Ⅱ杉原直樹『近づくな 変な車に変な人』▽優秀賞Ⅱ鎌田里美

◇西郷第一中学校▽最優秀賞Ⅱ鈴木絵梨子『誘惑に 負ける弱さが 非行の一步』▽優秀賞Ⅱ鈴木深雪

◇西郷第二中学校▽最優秀賞Ⅱ八巻宜志『ねらいめは ドアのすきまに 心のすきま』▽優秀賞Ⅱ高久朋美

◇川谷中学校▽最優秀賞Ⅱ蝦名久美子『あまい声 誘いのらず きりぬけよう』▽優秀賞Ⅱ鎌田浩子

◇川谷小学校のみなさん



◇西郷第一中学校のみなさん



◇西郷第二中学校のみなさん



◇川谷中学校のみなさん



国民年金だより

〈福祉年金課年金係〉

年金手帳を大切に

保管しましょう。

オレンジ色の年金手帳は、国民年金、厚生年金保険と共通です。この手帳は、初めてそれぞれの制度に加入したときに記号番号と一緒に交付されます。

このときの記号番号は、一生変わりません。

この年金手帳は、退職、転職、住所変更や結婚した場合などの届出には必ず必要です。また、受け取る時期がきて年金を請求する時に困らないようにするため大切に保管しましょう。



年金についてのお問合せは、福祉年金課年金係まで。

☎二五一一一一(内線二三四)

心新たに、新年の飛躍を誓う

平成七年村民新年会

村の年始行事「村民新年会」が、今年も一月七日（土）午前十一時から白河農協セレモニープラザで盛大に開かれました。

村、議会、商工会、教育委員会が主催で今回が四回目。

荒井広幸、穂積良行両代議士、有賀一義、議ほか村内外の商工業界はじめ各界から約二百二十人が出席しました。

新年会は、琴「山田流」小沢伊楚鈴先生と社中のみなさん、尺八「都山流・師範」大高碧山先生の「六段の調べ」の演奏で開宴しました。

北島助役の開会のことばに
続き、祝詞「春栄」などが白
岩正義先生ら四人により披露
されました。菊地村長が「村
づくりは人づくりの信念のも
と、対話の村政を基本として
福祉事業などを積極的に取り
組みたい」と年頭のあいさつ
を行ない、代議士、県議の方

平成7年村民新年会収支決算報告書

日時 平成7年1月7日

場所 白河農協セレモニープラザ

収 入	666,000円 (会費など)
支 出	663,400円 (飲食費など)
差 引	2,600円

※ 残金については、村社会福祉協議会へ寄付いたします。

々が祝辞を述べました。

鏡割りのあと有賀議会議長の発声で乾杯、祝宴では、今年も中央踊り追原教室の皆さんによる「因幡大黒舞」などが披露されました。出席者は和やかに歓談して新年を祝い合いました。



【琴】小沢伊楚鈴、横溝伊楚遊、
桜井照子、育藤幸子先生

【尺八】大高碧山先生

華やかな

祝 宴



【踊り】 中央踊り追原教室のみなさん



【祝謡】 白岩正義、徳田 進、
本多吉夫、鈴木 忠先生方



議会のうごき

一般会計『一億七千九百八十三万九千円』を補正

補正後の一般会計予算総額 五十八億三千六百九十四万一千円

平成六年の十二月定例議会

は、九日開会し十六日までの

八日間の会期で開かれました。

議案は補正予算など十五議

案が、上程され提案どおりに

可決、承認されました。

条例議案の中で主なものは、

議会議員の報酬、期末手当て

及び費用弁償に関する条例の

一部改正や職員の給与に関す

る条例の一部改正、西郷村税

条例の一部改正など。

補正予算の主な内容は、西

白河地方衛生処理一部事務組

合負担金、庁舎玄関工事、前

原地内水路移設工事、道路改

修舗装ならびに側溝整備事業、

農地災害復旧事業、熊倉小学

校スクールバス車庫改築工事

など、一般会計で一億七千九

百八十三万九千円を追加し、

また、特別会計では、国民健

康保険特別会計で百万円を、

公共下水道事業で九十五万二



千円、農業集落排水特別会計では五十一万円を追加しまし

た。

その結果、総額は一般会計

で五十八億三千六百九十四万

一千円、国民健康保険特別会

計では九億八百七十一万四千

円に、また、公共下水道事業

特別会計では六億二千二十八

万四千円、農業集落排水特別

会計は四億五千九百九十三万五

千円となり、一般会計と特別

会計の合計額は九十一億九百

『清流をとりもどすために』



川をきれいにするにはⅣ

西郷第一中学校

一年 内藤 宏信

川をきれいにするには、みんなよごさないように心がけるべきです。しかし、そんなことは関係なくいろいろな物を台所から流したり、お風呂の水、米をといだ水を利用しない人、川にゴミを捨てたりする人たちがいるのです。こんな人たちがいるからいけないと思います。

ぼくの家では、ぼくが料理をしてそのまま油を捨ててしまいました。それがいけないことだと思って気をつけていますが、いざとなればいろいろな物を流してしまいます。この前は、川に残ったジュースを捨ててしまいました。

家族のみんなも昔より川が汚くなっていると思っているでしょう。ぼくはそういう人をみかけたら、その人を注意してみようと思います。

家の中でも一度使った油は

もう一回でもいいから、使っ

てみたり、そのほか米をとい

だ水は花の水やりに、お風呂

の水は洗濯で使う、というよ

うに使えば川のよごれ方も少

しはちがくはなると思います。

しかし、それを呼びかけた

り、伝えたりしなければどう

しようもありません。

これからは家族の一人一人

や色々な人たちが気をつける

べきです。

いろんな物をなにかに利用

したりしてもいいと思います。

ぼくも気をつけてみたいです。

す。

△阿武隈川源流



ゴミ焼却場が
移転しました。

西白河地方衛生処理一部
事務組合

従来より使用されてきました

白河市藤沢山の白河地方ごみ焼

却場の老朽化に伴い、このほど

白河市字亀石地内に新しく「西

白河地方クリーンセンター」が

一部完成し使用可能となりました。

つきましては、平成七年二月

一日より一般持込み可燃ごみの

受入場所が、変更になりますの

でご協力をお願いします。なお、

受付時間は従来どおりです。

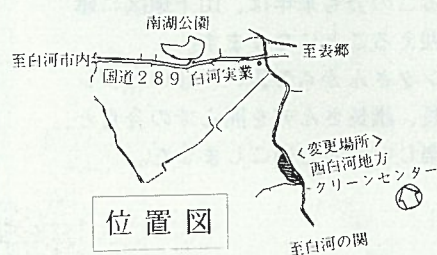
◆ 月々金曜日

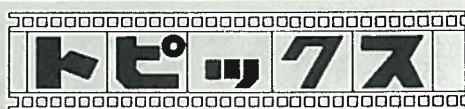
午前九時から午前十一時

午後一時から午後四時

土曜日

午前九時から午前十一時





12月14日

シートベルトを忘れたドライバーに、
「イエローカード」で警告！

年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動期間中、西郷村交通対策協議会（会長・西郷村長）ほか役員25人が、「テント村」を西郷駐在所前で実施しました。この日は那須山からの寒風が一段と厳しい中、289号国道を通る車のドライバーに、シートベルトの着用を促すイエローカードを配付するなどして安全運転を呼びかけていました。

12月19日

多額の社資（会費）功労者にたいし日本赤十字社の「有功章」の伝達がおこなわれました。

鈴木 勲さん（下羽太）・鈴木正夫さん（柏野）
・山本勝治さん（下折口原）の3人の方が『銀色有功章・個人』、（株）西郷組 大高良司さん（熊倉）
・（株）菊池組 菊池喜二さん（上折口原）の2社に『銀色有功章・法人』が西郷村長より伝達されました。



12月21～22日

「クリスマス」の催しを紹介！

デイサービスセンター「やすらぎの家」で、利用者の皆さんのために今年もクリスマス会兼忘年会が行なわれました。会には川谷保育所園児が利用者の方々に、「キャンドルサービス」と「イエス誕生」の寸劇などを披露し喜ばれました。



西郷保育所では、職員による「サンタの国へ、いったよ。」の寸劇と、サンタクロースからのプレゼントに子供たちは大喜び。サンタさんへの矢継ぎ早の子供の、するどい質問に「赤面山からやってきた……」には大爆笑。

心身障害者小規模通所療育授産施設「甲子の里」共同作業所でも、クリスマス会が行なわれました。

開所以来続いているこの会も来年は、山下地区に建設中の新しい施設で迎えることになります。

利用者13人は、サンタさんからの袋いっぱいプレゼントに大喜び。村長、議長さん方を囲んでの会食と、カラオケ、ゲームに楽しい時間を過ごしました。



1月6日

「災害に予告なし、訓練に終わりなし、安全に限りなし。」

西郷村消防団出初め式

那須山からの寒風の中、熊倉小学校の校庭で恒例の出初め式が行なわれました。式には団員ら関係者290人、車両24台が参加しました。統監の西郷村長の訓示後、通常点検や車両点検を受けました。このあと規律訓練や分列行進を披露し、無火災の決意を新たにしていました。なお、平成6年には村内で、9件の火災が発生し内5件が建物火災でした。



★寒風の中決意を新たにした 出初め式



1月8・22日

2回にわたっての「村民スキー教室」を開催

村、教育委員会主催、西郷村スキークラブ後援によるスキー教室が、赤面山スキー場で行なわれました。この両日は、スキー日和。教室には「高校生」「主婦」「子供」「初心者」の各々の班21人が参加。特に、スキーは初めてと言う生徒たちは、悪戦苦闘しながらもスキー技術上達に、一日快い汗をかいていました。



1月12日

新年に「交通安全」を祈願、警察署に署名簿を提出

昨年も、村交通対策協議会（会長・西郷村長）は、年末にかけて「村民の酒飲み運転追放」の署名運動を展開し、6,071人分が集まりました。

このほど、交通安全関係団体が参加し鹿島神社（白河市）で祈願祭を行ない、その足で白河警察署に署名簿を提出しました。

なお、昨年村内での交通事故件数は、69件(82件)うち死者2件2名(5件7名)負傷者95人(113人)物損事故257件(266件)と、いずれも減少しました。

※()は前年数



四千年の歴史『中国』の地をたずねて

「研修旅行に

参加して」

会社員

広川達彦

黄土色のかすみの中に、望洋とした感覚で、実物大の西安城があります。

西安、いにしえの名を長安と言う一千年間の王城の都です。

中国には、目新しいものはありません。人を楽しませるために造られた施設は、およそ無いのです。

有るのは、人々の日々の生活と、廢墟といっても良いほど薄汚れた過去の遺物だけなのですが、全体が一つのテーマパークと同じようで、中国が好き人には、楽しくてしようがないような空間になります。

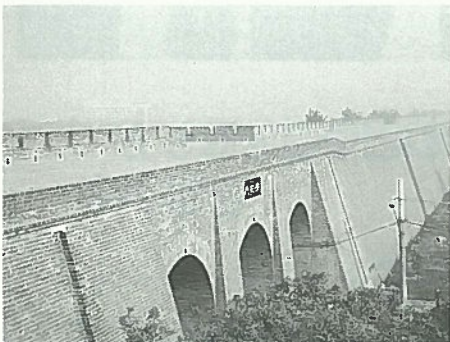
私は杜甫の詩が好きです。痛烈で、切なくて、李白や白

居易には無い、絶叫とも思えるほどの熱さが好きです。

その杜甫が、憶れてやまなかった長安の都、その詩の舞台となった橋や城壁。

この城壁から出征してゆく兵士たちは、兵馬俑の兵士たちと同じような兵装をして、隊列を成してこの橋を渡ったのだろう。

その親族は引き止めようとして泣き叫ぶ。立ち登る黄色の土埃、目の前にある風景のように、城壁の終りが黄色くかすんで見えない。



その実物大の光景の中に、自分が居るといふ実感は、タイムトリップしているような感じがします。

戦争の悲惨を口にする時、杜甫が長安に居る事を許されなかったのは、当然の事だった。そんな事を壁の側を歩きながら考えていました。

中国は、中国に対して、何かの特別な感情を持つていなければ、つまらない場所だと思っっています。

行った、見た、素晴らしかったでは、遊ぶ場所のある他の観光地の方が、まだましでしょう。

一日に幾つも見て回れる規模ではありませんし、何しろ造られた物は壮大ですが、中身が抜けている感じがするのです。

戦争と権力者の為に造られた遺構群、現在の生活には何の関係もない物言わぬ廢墟に、敢て語らせようとすれば、中

身を自分で創り出し、自分から楽しもうとしなければなりません。

中国は、想像の中での歴史の国ではなく、どこか雑然とした印象を与える土地でした。そして又、国家とか、民族と云うどこか宗教めいた思考の枠を脱して、手を握り合える距離での交流ができるなら、旅も良いなあと考えている次第です。



△ 研修参加者全員にて記念撮影

「西郷村海外派遣事業に参加して」

公務員

穴澤弘輝

日本文化の源流である中国の歴史や文化に接して視野を広め、日本と中国との交流を促進すると共に、国際化社会にふさわしい村づくりに少しでも貢献出来るよう資質の向上を図る目的で、我々西郷村民海外派遣事業団は九月二十六日、成田空港を出発。

途中、一時間の時差のため時計の時間を直し、晴天の上海空港へ無事到着。そこは近代的なビルといまだに残る古い建物が混在しており、過去



山も暮れ城門も
暮れたり西安の大門も
にぞくし、いまの街は

《随行した佐々木教育長の

回想詩》

と現在が一つになった歴史の町を形成している。

自転車の「洪水」に驚くと同時に、車・人・自転車が我先にと割り込む安全意识や交通マナーの低さを感じながら豫園・魯迅公園を見学。

市内レストランで夕食をとり、第一日目の日程を終える。

九月二十七日、上海浦東開発区と上海市閔行経済技術開発区を視察、今回のテーマの一つである経済について見聞を広め、夕方の飛行機で西安へ。空港から暗闇をしばらく走り、十一時ホテルで夕食、少々、日程がきつく感じられる。

九月二十八日、西安のシンボルである大雁塔をはじめ兵馬俑坑博物館、西安歴史博物館などを見学、中国歴史の重みとスケールの大きさを感ずる。

九月二十九日、西の城門、陝西省博物館を見学後、広く乾燥した農村地帯というイメージの西安から想像以上の高層ビル立ち並ぶ北京へ。

中国の建国記念日である「国慶節」の関係で日程を変更し、十月一日予定であった天

安門広場を見学し、四日目終了となる。

九月三十日、市内の小学校を訪問。とても親近感あふれる子供たちに熱烈な歓迎を受けた後、一般の家庭も見学。

現地では、上流階級に位置すると言うものの、我が国の場合と比較すると、やはり生活水準に大きな差がある。

二つ訪問を終え、映画「ラストエンペラー」で知られる故宮を見学。やはり、ため息がでるほどの長い歴史とスケールの大きさに驚く。

十月一日、唯一、月からも見ることが出来る人類史上最大の建造物である万里の長城を見学。大きさはもちろん、時の民族闘争の凄まじさや権力者たちの力の大きさが偲ばれる。

十月二日、いよいよ日程最終日、出発まで北京市内を観光。頤和円を見学後、十五時五分、北京空港発JAL七八二便にて帰国。

九月二十六日、西郷村を出発してから、十月二日西郷村に帰り着くまでの間、大きなトラブルもなく無事全員そろ

って目的を果たすことができたのも事務局の方々をはじめ団員の方々おひとり、おひとりのご協力とご努力の結果にほかなりません。

団長として、ここに改めて心から感謝申し上げますと共に、本研修の成果をもとに西郷村の一層の発展に寄与していく所存です。

「上海の旅」

会社員

矢田部 恵子



海外研修事業に参加申込をした時点で、「とにかく自分の目で見て、体で感じて、何んでも吸収したい」スポンジの様にと思って望みました。

「百聞は一見にしかず」の精神で研修を積んできました。

一週間と短期間で、又、団体行動の中で自分の考えを持って研修、見聞するには、範囲が狭く、一度の訪中では、全てを語るには、少々軽薄かも知れませんが……。

自分の目で体得できた視点で報告致します。

私達一行は、空路、上海に飛び、西安、次に北京をまわってきました。その中で、私は上海について報告させて頂きます。

始めての中国、心がうきうきとし、空港に降り立った時、何か意気立つ何かを感じました。上海浦東開発区に於いて、ビデオ等で説明がありました。

日本を初めとして、諸外国の資本・技術・管理のノウハウを得て、資本主義的経済を目指す中国、所得税、土地使用、原材料輸入、出入国等を優遇する対外経済活動の行政を

推進して、あらゆる優遇政策を敷いている中国、この様な説明を聞き、中国全土が開発区の考え、いいては、一般庶民も日本同様の生活レベルになったなら、中国と言う大国は、すぐく多方面で各国に影響を及ぼし、強い底力のある大国になると痛感させられました。

それになる源は、一人一人の勉学、労働力によるものと思います……。

ここで少々中国の経済をのぞいて見ようと思います。人口十二億、特に上海にかぎっては、他に類をみない位の国民収入の他の省レベルより高く、約五千元となっています。

農家と都市家庭の収入の格差が二倍強も違っております。物価の推移等も、年々収入が上れば物価も必然的に上昇する傾向にあります。

入が上れば物価も必然的に上昇する傾向にあります。

そこで、ある中国人に質問をしてみました。

ところかまわず数人に聞いてみました。

公務員なのか？日本をどう

(次頁につづく)

思っているのか？この二点に絞って聞いて驚いたことに全員、同様の解答があったのでした。

公務員と答えた人は、生活の余裕さえ見えました。プライドも感じました。

公務員でない人は「日本」に行きたい。開口一番の返事です。どうしてかと尋ねると、

これ又、答えが同じでした。「良い国日本」「金のたまる国日本」憧れの日本のイメージがある様でした。

でも、すぐ暗い顔になる中国人、自分の力では、日本に行けない、行く旅費さえつくれないなどの返事でした。

ことばにつまづいてしまいました。

この中で一部の人のみ大学進学し、国の方針に従って、進路を決定する中国人。

現在は、自分の意志を三割位は、聞いてくれるとのガイドさんの話でしたが、どう

しても、国の進める職につきたくない時はどうするのか、又、どうなったか？まず第一に、当然のごとく収入の面で大変困っているそうです。

第二に、日本という社会保険、国民保険の件ですが、病気、ケガをした時、自分持ちです。

ケガと弁当は自分持ちの精神でした。公務員として、在職中は、医療費も全額免除され、退職後もそのまま優遇されているとの事。

第三に、貧富の差が、又は、学力の差が自分の生活を営む上での違いまで影響してくる様に思いました。

食生活の一コマですが、昼食時間にたまたま従業員の弁当の中を見る機会がありました。

食事、朝食は、外で軽く済ませ、昼食のお弁当、とにかく粗末なものでした。

ここで中国人の食事をどうこう言うつもりはありません。反対に、私達日本人のなんと無駄使い、「ぜいたく」使い捨て「物欲」を反省させられた一瞬でした。

トイレットペーパー一つをとってみても、漂白されているし、この生活の現状を、私達はあたりまえ、普通と考えるなら間違いと考えさせられます。

ました。現在ある生活がこのままで良いのか、中国と日本を比較すべきものでもないが、中国進出をと思い行動起こしている企業は数多いが、一消費者として安い物が入取できれば、これは大変結構なことです。

進出の目的には、安い労働力のみを求め中国に進出して、いる様にみうけますが、安い状態の労働賃金は、いつまでも続かないと思います。その反動が、日本人の就職難、日本人の失業率が増えています。私の今回の中国での得た感想は、今いる西郷村、しいては、白河地方を含む、広域的な部分から、常に「疑問」を持って、現在の生き方で良いのか、毎日の生活に追われるのではなく身近な行政の政策にも意識をもって、地域の中で、女性とし母として、一地域人として、できる事からできる範囲で、心の開発をし、行動していきたく燃えております。



学校週五日制の実施について

今年の四月から毎月の第二と第四土曜日の二回、学校が休業日となります。



△佐々木教育長

1、学校週五日制の趣旨とは、学校、家庭及び地域社会における学習や生活を通して、子供たちがこれからの時代に生きていくために必要な資質や能力を身につける。特に、家庭や地域社会において必要な生活体験をさせることが大きなねらいです。

○必要な資質や能力とは、
・ 自らの手で、豊かな社会における文化を創造し、国際社会の一員としての役割を積極的に果たす。
・ 自ら学ぶ意欲をもって社会

の変化に主体的に対応し、自ら考え判断し、行動する。
○家庭や地域社会では、
・ 学習や生活を通して、資質や能力を育てるような体験をさせることが大切である。特に個人個人の願いが、かなえられるような生活体験の場としたい。（特に家庭生活や地域社会では、有意義な生活体験をさせたい。）

2、西郷村教育委員会では

◎ 学校の校庭を、この休業日に開放します。（申請は今までどおり）

◎ 学校の体育館、村の体育館も開放します。（申請は今までどおり）

◎ 必要に応じては、管理指導員も考えております。

（体育振興課 ☎二五一一一一 一内線三九二番へお問い合わせ下さい。）



△ 小田倉小学校での授業風景から

村県民税・所得稅申告は 三月十五日 まで!

今年の申告相談は二月九日からです

日程通り指定の会場をお願いします。

今年も村県民税、及び所得稅(讓渡所得、農業所得、事業所得など)の申告時期がまわりました。申告書の提出期限は、いずれも三月十五日となっております。つきましては、下記日程により税の申告相談を行いますので指定の会場で申告してください。

なお、給与所得者で年末調整のお済みの方は、会社等から給与支払報告書が提出されていますので申告する必要はありませんが、年末調整の済んでいない方、及び他に所得(農業所得、営業所得、不動産所得、讓渡所得等)のある方については、忘れずに申告してください。

〔申告に必要なもの〕

申告の時に必要なものは、次のとおりですので、申告相談の会場に持参してください。

申告書用紙、生命保険領収書、建物共済領収書、医療費領収書、農機具等購入契約書、身体障害者手帳、印鑑、仕入及び売上明細書、農産物の売上明細書(果樹、しいたけ、きゅうり、インゲン、トマト、ブロッコリー、アスパラ、乳代、たばこ、養豚、養蚕など)

その他参考になる書類。
医療費控除を受けられる方は、保険金(高額療養費、助産費)などで補てんされた分についての領収書を持参してください。

村内各会場を巡るのは今回限りになり、次年度申告分から「村・文化センター」で一括受付となりますのでご留意下さい。

《稅務課》

申告相談日程表

地 区	月 日	会 場	地 区	月 日	会 場
米 米	2. 9(木)	米 公 民 館	下新田	3. 1(木)	下新田コミュニティセンター
長 坂	2.10(金)	長 坂 公 民 館	雇促進住宅		
柏 野	2.13(月)	柏 野 公 民 館	原 中	3. 2(木)	農民研修センター
赤 洲			上・下		
下羽太	2.14(火)	下羽太集落センター	上野原	3. 3(金)	農民研修センター
中久保	2.15(水)	上羽太公民館	上・下		
上羽太			大 平	3. 6(月)	大 平 公 民 館
虫 笠		虫笠集落センター	黒 川	3. 7(火)	大清水地区多目的集会施設
真 名 子	2.16(木)	真 名 子 区 長 宅 (午前中のみ)	一 の 又	3. 8(木)	一 の 又 公 民 館
追 原	2.17(金)	追原コミュニティセンター	川 谷	3. 9(木)	報徳地区集落センター
真 船	2.20(月)	真 船 公 民 館	甲 子		
熊 倉	2.21(火)	熊 倉 公 民 館	上折口原	3.10(金)	西郷村文化センター
谷 地 中			東 高 山		
上 新 田			下折口原		
岩下団地	2.22(木)	転作技術研修センター	純窪住宅	3.13(月)	西郷村文化センター
家畜改良センター			折口原団地		
鶴 生	2.23(木)	鶴 生 公 民 館 (午前中のみ)		3.14(火)	西郷村文化センター
間 の 原	2.24(金)	間 の 原 公 民 館 (午前中のみ)		3.15(水)	西郷村文化センター
山 下	2.27(月)	山 下 公 民 館 (午前中のみ)	◎ 申告は必ず申告書に記載されている指定の会場をお願いいたします。 ◎ 各会場とも受付時間は、午前9時から11時、午後1時から3時までです。 ◎ 指定日に申告が出来なかった場合は、3月14・15日に文化センターが最終会場となっていますので、必ず申告してください。		
芝 原		芝 原 公 民 館			
伯 母 沢	2.28(火)	旧 台 上 分 校 (午前中のみ)			

平成七年度「児童館」 入館児受付のご案内

《福祉年金課福祉係》

児童館は、保護者が共働きや自営業で、学校の放課後家庭が留守になる児童にたいして健全な遊び場を与えることにより、

限りになり、次年度申告分から「村・文化センター」で一括受付となりますのでご留意下さい。

その健康を増進し友達づくりをしながら、社会性や思いやりの心をはぐくむことを目的とした施設です。

次により入館児の受付を行いますので、ご案内いたします。

◇対象児童

村内の小学校に通学する小学一年生から三年生までの児童で放課後、家庭が留守になる児童。

◇開館時間

〔平日〕

午前九時～午後五時四十五分

〔土曜日〕

午前九時～午後〇時三十分

◇受付期間

平成七年二月二十日～同年三月三日(土曜日、日曜日を除く)

◇申込方法

村福祉年金課、児童館に備えてある申請書に必要事項を記入のうえ福祉年金課又は児童館にお申し込みください。

◇入館決定

申し込みにより審査、決定後通知します。

なお、詳しいことのお問い合わせは、福祉年金課福祉係

☎ 二五一一一一

(内線二三三)へお問い合わせください。



スポーツの窓

各種大会での成績などをお知らせします。

第六回村長旗争奪卓球大会 第七回卓球協会長杯卓球大会

村卓球協会主催、村体育協会と村教育委員会との共催による第六回村長旗争奪および第七回卓球協会長杯大会が、去る十二月十八日の日曜日に、村民体育館で開かれました。

小学生から一般まで二百二十人が参加し村長旗争奪大会では団体戦、協会長杯では個人戦に白熱した試合が展開されました。

成績は次のとおりです。

第六回村長旗争奪戦(団体戦)

- 優勝 白河オリンパス
- 準優勝 西郷クラブ
- 第三位 太陽の国
- 第三位 西二中三年B



△ 熱戦を展開した卓球大会

第七回卓球協会長杯(個人戦)

- ▼一般男子・一部
 - 優勝 関尾 賢一
 - 準優勝 志賀 芳雄
 - 第三位 岡本 靖治
- ▼一般男子・二部
 - 優勝 青木 豊
 - 準優勝 村田 清
 - 第三位 真船 善一郎
- ▼一般男子・三部

- 優勝 橋本 浩
- 準優勝 田島 忠男
- 第三位 越前 六郎
- ▼一般女子・一部



△ 団体の部で優勝した白河オリンパスチーム

- 優勝 田中 宏美
- 準優勝 添田 雪江
- 第三位 鈴木 明子
- ▼一般女子・二部
 - 優勝 堀田 ひろ子
 - 準優勝 真船 律子
- ▼中学生男子
 - 優勝 鈴木 淳一
 - 準優勝 今井 睦夫
 - 第三位 鈴木 哲也
- ▼中学生女子
 - 優勝 真船 美佳子
 - 準優勝 添田 美紀子
 - 第三位 薄井 伸子
- ▼小学生
 - 優勝 小野崎 利樹
 - 準優勝 富山 鉄也
 - 第三位 鈴木 秀人

ミニバスケットで 小田倉スポ少が優勝

《第九回本部長杯ミニバスケットボール大会》

西郷村スポーツ少年団本部主催、第九回本部長杯ミニバスケットボール大会が、去る十二月二十三日村民体育館で学区単位マイナー、レギュラー各五チームずつ参加して開催されました。

寒い体育館にもめげず、声援が飛び交うなど、館内では熱気あふれる闘いを繰り広げていました。

成績は次のとおりです。

- ▼レギュラーの部
 - 優勝 小田倉ミニバスケットスポ少
 - 準優勝 米 ミニバスケットスポ少
 - 第三位 羽 太ミニバスケットスポ少
- ▼マイナーの部
 - 優勝 小田倉ミニバスケットスポ少
 - 準優勝 米 ミニバスケットスポ少



△レギュラーで優勝した小田倉チーム



△ 声援を受けコート狭しと駆ける選手たち！



△マイナーで優勝した小田倉チーム

国体広報その⑤

ふくしま国体県民運動に みんなで参加しよう。



の生活を守ることにつながります。

◎こんな形で参加してください。

※公德心を育てよう

※公共物を大切にしよう

※他人に迷惑をかけないようにしよう

※相手の立場に立って行動しよう

※交通ルールを守ろう

※交通安全の管理を徹底しよう

社会生活のルールを 守ろう

◎ここがポイント

住み良いむらづくりは、そこに住む人々みんなが社会生活のルールを守ることによって築き上げられるものです。

例えば、交通ルールを無視してのスピード違反。脇道から、ボールが転がってきたと思った瞬間、子供の姿が……。

ルールを無視すれば事故を招き自分ばかりか他人をも傷つけることになります。

また、ゴミを出す時のルールを無視して、自分勝手に指定された日以外にゴミを出せば村の美観を損ねるばかりか、害虫の発生やゴミの散乱など……。たった一人の身勝手な行為が、地域全体に迷惑をかけることになります。

さらに、公共施設などを利用する時、「どうせ自分の物ではないから……」という利



▲新白河駅前の放置自転車の撤去作業風景

昨年3回の作業で
約250台を回収処理しました。

国保の知識

《福祉年金課国保係》

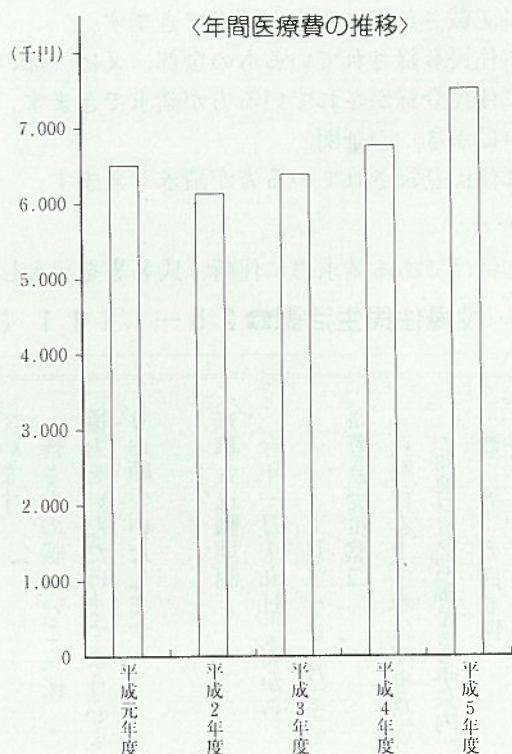
Ⅱ 老人医療費の動向 Ⅱ

高齢人口の増加に伴い、老人医療費が増加しています。

西郷村の平成五年度の一人当たりの老人医療費は、平成四年度の二・二%増でした。

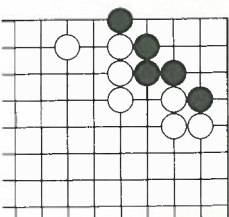
老人保健制度のもとで、安心して医者にかかることが、できるのは多くの人々の協力があるからです。
ふだんから健康づくりや、上手な受診を心がけ、医療費を有効に使うようにしましょう。

〈年間医療費の推移〉



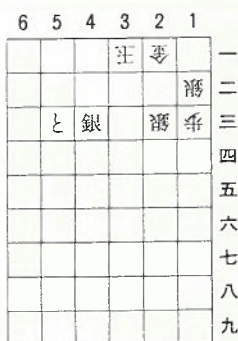
有段を目指して

詰 碁



出題 十段 武宮正樹
●黒先生き
●ヒント：カケツギではダメ、2の1に注目。
5分で3段、3分以内なら高段者。難問。

詰将棋



出題 九段 北村昌男
●ヒント：玉の逃げ道は、1と3。
8分で2級、4分で二段。
持駒 飛角

解答は17ページ

1日 けん銃取締特別強化月間（警察庁）
 全国暴力団総合対策特別強化月間（警察庁）
 覚せい剤、コカイン、大麻、シンナー等薬物乱用の防止（警察庁）
 省エネルギー月間（省エネルギー・省資源対策推進会議）
 薬物乱用事犯取締強化月間（警察庁）
 贈与税の申告と納税（～3月15日・国税庁）

1日 成人病予防週間（～7日・厚生省）
 出稼労働者福祉推進旬間（～10日・労働省）
 7日 北方領土の日（総務庁）
 11日 建国記念の日
 16日 所得税の確定申告（～3月15日・国税庁）
 19日 国民体育大会冬季大会スキー競技会（～22日・福島県で・文部省）

2月

（如 月）
February

今月のこよみ

成人病予防週間

2月1日～7日

心臓病や脳卒中は 寝たきりや痴呆、突然死の原因になります。

平成四年現在、日本人の死因のトップはがんです。死亡者総数約86万人のうち、がんでは約27%の人が亡くなっています。それでは、心臓病と脳卒中はどうでしょうか。死因はがんに抜かれたものの、依然として心臓病は第2位、脳卒中は第3位です。この2つを合わせると、死亡総数の約34%となり、がんによる死因の割合を抜きます。



住民票等の請求は、 お近くの郵便局でもできます。

住民のみなさんが、役場に出向くことなく、住民票を受け取ることができる**住民票等郵送**

サービスのシステムをご存じですか。

☆請求できる方は……

- ◎戸籍謄本及び抄本（記載されているもの全部、又は一部の証明）
本人及び同一戸籍に記載されている方が請求できます。
- ◎住民票謄本及び抄本（住民登録されているもの全部、又は一部の証明）
本人及び同一世帯に住民登録がされている方が請求できます。
- ◎年金受給権者現況届（はがき）の証明
本人及び同一世帯に住民登録されている方が請求できます。

☆請求の仕方は……

- ◎お近くの郵便局に備え付けてある請求書に住所、氏名等を記入し押印する。

■問い合わせ……役場住民生活課 ☎ 25-1111（内線243・244）

兵庫県南部地震災害に
真心の手を

さしのべましょう。

《西郷村赤十字奉仕団》

五千人以上の死者、行方不明者を出す大きな災禍になってしまった「阪神大震災」（兵庫県南部地震）にたいする災害義援金の募金活動を行なっています。

皆さんの暖かいご支援、ご協力をいただけますようお願いいたします。

※募金運動期間

今年一月十九日（木）から

二月二十日（月）まで

※募金受付窓口

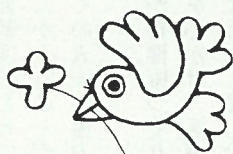
西郷村赤十字奉仕団事務局
（西郷村社会福祉協議会内）

☎ 二五—五四五四

役場福祉年金課福祉係

☎ 二五—一一一一

（内線・二三三）





2月の主な番組予定表

♪ 今月のテーマ曲は、
NHKみんなのうたの
「きつとしあわせ」です♪

(役場や各団体からの、
「お知らせ」と「スポット」
は常に入ります。)

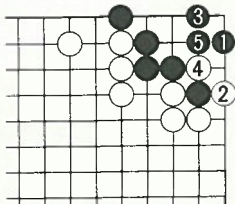
月	火	水	木	金	土	※
マイクカレンダー (今日は、何の日?)						
今週の行事 (朝・昼放送) 村内で一週間の 主な行事をお伝 えいたします。 駐在所より 119番アワー 営農だより (夜放送) 6日 地震対策 (白河消防署西郷分 署長のお話) 13日 狩猟期間終 了 20日 覚醒剤等薬 物乱用防止 27日 全国火災予 防運動	駐在所より 119番アワー 営農だより (朝放送) 前日の夜の放送内 容を再放送いたし ます。 健康アラカルト (昼・夜放送) 成人病で亡くなる 人は家庭では大黒 柱であり、社会で は重要なポストに ある方々がほとん どです。「自分だ けは大丈夫」と過 信しないで下さ い。1日から7日 までは「成人病予 防週間」です。こ の機会に自分の健 康状態を把握して おきましょう。「成 人病予防」のあれ これをお伝えいた します。	ご協力を!! 毎日村内に出て 有線放送電話施設 の障害修理を行っ ておりますが中々 間に合わないのが 現状です。村民の 皆さんも時々お宅 の周りを見渡して 頂き電線が垂れ下 つていたり、切れ てたり恐れ入ります が、早急にご連絡 をお願いいたしま す。 くらしのヒント (朝・昼・夜放送) 限られた資源は 大切に使わなければ なりません。今月 は「省エネルギー 月間」です。無駄 なエネルギーを使 わないように心が けましょう。 ふるさと再発見 (夜放送) 故郷を感じさせる優しい歌声、「ピ リーパンパン」の懐かしい曲をお届け いたします。	クッキングサロン (朝・昼放送) 根菜のおいしい 季節です。肉と魚 と組み合わせた一 品はお腹も心も大 満足のはずです。 寒い冬、ことごと 煮込んでたっぷり 食べましょう。 2日 根菜と豚肉 の煮物 9日 白菜と肉だ んごのスー プ 16日 カブとエ ビ、イカの スープ 23日 白菜と白身 魚のスープ	ふるさと再発見 (夜放送) 前日の夜の放送 内容を再放送いた します。 政府の窓 (昼・夜放送) 総理府からの テープや原稿を利用 した番組です。 専門的な内容です ので注意してお聞 き下さい。 3日 財産をもら ったとき 10日 家庭ででき る省エネ 17日 食生活と健 康 24日 花粉症とそ の予防	みんなの広場 (朝・昼・夜放送) 14日の「聖バレン タインデー」にち なんで、楽しい恋、 切ない恋など恋心 を歌った曲をお届 けいたします。 放送が 聞きづらい・ 聞こえにくい など ありましたら 下記に ご連絡を! ↓ 企画調整課 (内線324)	今月の略暦の内容 をスポットで簡単 にご紹介します。 3日・節分 (豆まき) 4日・立春 7日・北方領土の 日 8日・針供養 こと始め 11日・建国記念日 14日・聖バレンタ インデー 19日・雨水

放送時間 → 朝は6:30からと7:15(交通事故防止)、昼は12:30から、夜は6:30からと9:00(火災予防)に放送しています。

今月の納税

固定資産税 第4期分
国民健康保険税 第8期分

15ページの解答



〈詰善正解〉黒1のケイマがコウを避ける妙手で、白2の嫌味な攻めには3のコスミ。二つの2の一を打って、きれいに生き。

〈詰将棋正解〉4二銀ナラズ、3二玉、2二飛、同玉、4四角、3二玉、3三角成まで7手詰め。

〈解説〉4一飛と打つと2二玉、4四角、3三歩以下失敗します。銀をナラズで入り、2二飛と打つのが好手。2二飛のところ3三飛、2二玉、3一飛成は、同金、4四角、2一玉で詰みません。

ゆうせんメモ

「鬼は外、福は内」今月三日は「節分」。大きな声で福豆をまき、家内に「福」を呼び寄せましょう! また、四日は「立春」。とは言っても「冬」と「春」が同居するのが二月です。体調を崩しやすい時期でもありますので、十分お気を付け下さい。

さて、今年には地震の当たり年と言ってもいいほど地震の多い年明けとなりました。兵庫県南部地震では多数の犠牲者が出ました。災害はいつ襲ってくるかわかりません。今月六日の「一九番アワー」では、西郷分署長に地震に対して日頃の心がけておくべき事をお話しいただきます。

そして「クッキングサロン」は、しつこい風邪をも吹き飛ばす、根菜たっぷりの「あったか料理」をご紹介します。是非お聞き下さい。

次号では、西郷村社会福祉協議会へのご寄付をご紹介します。

川谷小学校児童会の皆さん
(同年十二月二十二日)
四、五二五円

熊倉小学校児童会の皆さん
(同年十二月二十二日)
八、二六九円

小田倉小学校児童会の皆さん
(同年十二月二十一日)
一、四一八円

鈴木友子さん【熊倉】
(同年十二月二十日)
四三、六七九円

福島県協議会白河支部
(平成六年十二月八日)
一、〇〇〇円

明るい社会づくり運動

◎「歳末助け合い運動」へ寄付された方々をご紹介します。

善意をありがとう
ごさいます。

誌上天然色作品展

図画

朝の通学路

西郷第二中学校三年 鈴木 真智子



美術科担任の先生から一言 会田 千香子先生

三年生は、風景画を描くのではなく、風景の中の「情景を描く」というテーマで制作しました。この作品は、いつも通っている朝の通学路のさわやかなイメージを考え、画面構成を工夫し、色彩を青系統にまとめ印象をより鮮明に表現した力作です。いつもかけているめがねを道路に置き、現実にはありえない超現実的な不思議な世界、イメージ豊かな情景をつくり出しています。



詩

いのち



西郷第二中学校三年 真船 祐也

おれは、アリです。くろく小さいアリです。でも、どんなに小さくても、命をもっています。人間は、すぐ死にてーなどいうけど

おれたちは、大切な命を人間に奪われたりします。こんなに、がんばって生きているのに

こんなに、一生懸命生きているのにこんなに小さい命でも生きているのに

なのに、人間はすぐ命を捨てます。オレたちアリよりも大きい命を

どんなに 苦しんでもどんなに 悲しくても

自分で命を捨ててはいけないオレは アリさん。

国語科担任の先生から一言 高野 美和子先生

アリという小さな命から、私達人間を鋭く見つめています。一つ一つの言葉が生きて伝わってくる詩です。



ツバキ

身近な花をたずねて②③

春の訪れの喜びを伝える木ということで、「椿」と書くそうです。椿の歴史は古く、「日本書紀」には熊を征伐するとき椿の木で武器を作ったと記載されているそうです。また、椿には「瑞祥破邪」の心があったとされるため、長寿者や僧侶がこの木でつくった杖を愛用したとも言われ現在、正倉院御物には「仰日椿杖」が残っているそうです。取材中に村内で、庭先にきれいに咲いた寒椿一輪を見つけました。(撮影平成6年12月2日、上々野原地内)



編集だより

県内の市町村でも、海外との姉妹都市を提携する中、わが村でも、来る四月下旬に中国天津市薊県長が来村し、友好都市提携のための調印式が行なわれる運びとなりました。

現在県内では十八市町村が、海外との国際交流を図っているそうです。

国際化が、進めば進むほど「ことば」や、生活習慣の違いなど色々な問題も山積してきます。これらを踏まえて各々の自治体の『村おこし、村づくり』につながるれば、国際交流事業を推し進めるうえで、本村の国際貢献の一躍をも担う役割は大きいものがあると思います。